

2022年度 第1回地域連携推進講習会

大阪府病院薬剤師会主催，大阪府薬剤師会共催の講習会です。

今回は、ポリファーマシーへの関わりについて企画しました。ポリファーマシーは副作用のリスク増加，服薬過誤，服薬アドヒアランス低下などの問題につながります。

この解消は地域連携において重要事項です。しかし，ポリファーマシー関与には臨床知識と地域連携の両方が必要となり，実践には高いハードルとなります。そこで，今回，積極的にこの分野で活動されている薬剤師の先生方をお招きし、『実践可能なポリファーマシーへの関与および地域連携』を学びたいと考え，企画致しました。

最後にQRコードを使用したアンケート調査と質問などを用いて『実践可能なポリファーマシーへの関与および地域連携』をテーマにパネルディスカッションで参加者を巻き込んだ討論を実施します。

注)本研修会は、「地域支援体制加算」に関する施設基準に必要な研修会および認定薬局「地域連携薬局」の基準とされる研修会には該当しません。

開催日時：2022年8月20日(土) 13時50分～17時00分(3時間+休憩10分含む)

開催場所：大阪府薬剤師会館 3階大ホール

対象：大阪府病院薬剤師会会員，大阪府薬剤師会会員及びその他の薬剤師

定員：100名まで(先着順、定員に達し次第締め切ります。)

参加費：会員500円(大阪府薬剤師会会員、大阪府病院薬剤師会会員)

非会員1,000円

申込方法：別添申込書にご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

当日参加は受けませんので注意してください。

① 日病薬病院薬学認定薬剤師制度：Ⅲ-2(連携)2単位(申請予定)

② 日本薬剤師研修センター単位：2単位(申請予定)

※上記①②のどちらか1つしか選択できません。

③大阪府薬生涯教育研修単位：5単位

【注意事項】

日本薬剤師研修センターの単位は、QRコードを印刷して持参された方が単位取得の対象となります(薬剤師研修・認定電子システム(PECS)の薬剤師登録をされた方に後日QRコードが発行されます)。スマートフォンなどに取り込んだQRコードでも使用できますが、機器の不具合等により読み取れなかった場合、本人の責任とされ、単位は付与されません。QRコードを持参し忘れた方、遅刻・早退された方は単位取得対象にはなりません。

※新型コロナウイルス感染状況により、中止にする場合がございます。ご了承ください。

FAX送信された参加申込書が参加証の代わりになりますので、当日受付にてご提出ください。

大阪府薬剤師会 学術・研修課 行

2022年度 第1回地域連携推進講習会事前参加申込書
(令和4年8月20日(土)開催)

令和4年 月 日

会員区分 (☑を付けて下さい)	<input type="checkbox"/> 会 員 (☐府薬会員・☐病薬会員) 参加費 500 円 <input type="checkbox"/> 非会員 参加費 1000 円
地域・職域名	大阪府薬剤師会 会 員 番 号
参加者名	
薬剤師免許番号	
参加者申請単位 (☑を付けて下さい)	<input type="checkbox"/> 1. 日病薬病院薬学認定薬剤師制度：Ⅲ-2 (連携) 2 単位 <input type="checkbox"/> 2. 日本薬剤師研修センター単位：2 単位 <u>注) PECS の QR コードが必要です。【注意事項】をご覧ください。</u> <input type="checkbox"/> 3. 大阪府薬剤師会生涯教育研修制度 5 単位 ※ただし、1. 2 はどちらか1つしか選択できません。
勤務先 (薬局・病院名)	
勤務先住所	
日中連絡を取ることが可能な電話番号	大阪府薬の薬剤師章の有無 (☑を付けて下さい) <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
メールアドレス (フリガナ)	() 判別しにくい文字にフリガナをお願いします。0 (ゼロ)、0 (オー)、 1 (イチ)、1 (エル)、- (ハイフン)、_ (アンダーバー) 等

◎ 日本病院薬剤師会および日本薬剤師研修センターに受講申込に係る個人情報を提供することについて
ご了承ください。

FAX番号 06-6947-5480

- 「病院におけるポリファーマシーへの関与～臨床ポイントと取り組み～」(30分)
医療法人橘会東住吉森本病院 薬剤科 村上 翔梧先生
- 「保険薬局におけるポリファーマシーへの関与～臨床ポイントと取り組み①～」(30分)
一般社団法人大阪ファルマプランあおば薬局 主任 原 誠一先生
- 「保険薬局におけるポリファーマシーへの関与～臨床ポイントと取り組み②～」(40分)
パル薬局菅生店 在宅部長 三谷徳昭 先生
- 「病院と保険薬局の情報提供～薬剤管理サマリーとトレーシングレポートの活用」(45分)
村上翔梧先生(15分)、原 誠一先生(15分)、三谷徳昭 先生(15分)
休憩：10分 QRコードを使用した携帯アプリのアンケート調査(Q&A)入力
- パネルディスカッション：『実践可能なポリファーマシーへの関与および地域連携』をテーマに演者を
交えてQRコードを使用した携帯アプリのアンケート調査の議論(35分)